

Solaris™ 9 オペレーティングシステム

新世代のネットワーク・コンピューティングを実現する
サービス・デリバリ・プラットフォーム



Key feature highlights

Sun Java™ System Directory ServerとJ2EE™ベースのSun Java System Application ServerをSolaris 9 OSに統合したことにより、サービス展開のための最適な基盤を構築することができます。

データベース処理およびファイルシステム・アクセスの高性能化と安定性を、追加コストを要することなく実現できます。

プロビジョニングとチェンジ・マネージメントにより、ソフトウェア製品スタックのインストールと展開を安全に行うことができます。

ダイナミック・システム・ドメインとSolarisコンテナの組み合わせが、システム・リソースの有効利用を可能にします。

Services on Demandに必要な一貫したセキュリティ・サービス水準を、標準のセキュリティ機能として実現します。

Sun™ ClusterによるSunPlex™システムに加えて構成サービスとPatch Managerにより、高いサービスレベルの実現を可能にしています。

オペレーティングシステムの性能向上により、再コンパイルや再コーディングすることなくアプリケーション性能が向上します。

既存のSolaris OSとの互換性に加えて、Linuxとの互換性を実現しています。

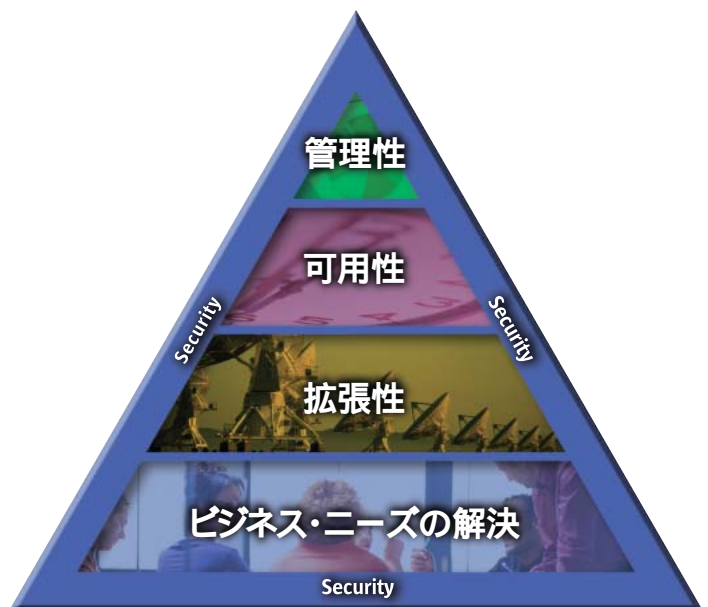
進化を続けるネットワーク・コンピューティングが、さらに新たな時代を迎えようとしています。それぞれの企業組織に合わせて最適化され開発されてきた情報システムが、ネットワークの進化にともない、よりグローバルなサービスを提供することが可能となってきています。このため、オペレーティングシステムにも高品質なサービスを迅速かつ安全に展開する能力が求められています。

最新のオペレーティングシステムSolaris 9 OSは、ネットワーク・サービスの展開に最適な環境を提供するとともに、分散化が進むシステム・トポロジーに対応するため、データ管理、システム展開、サーバの抽象化、セキュリティ、可用性、構成管理、互換性の点で大幅な機能強化が施されています。

インターネットを基盤とする高度なサービスを実現するために、標準技術のサポートによる相互運用性 (Interoperability)、単一のアーキテクチャによる卓越したスケーラビリティ、可用性およびセキュリティを実現する統合 (Integration) ソリューション、最新のビジネス・ニーズを満たすサービス・プラットフォームを実現する技術革新 (Innovation) にそが、Solaris 9 OSの目指すものです。

ネットワーク・コンピューティングを実現する標準オペレーティングシステム

それがSolaris OSです。



Solaris 9 OS

Sun Java Systemの基盤機能

Sun Java System Directory ServerとSun Java System Application Server, Platform EditionをSolaris 9 OSに統合しました。これにより、Java Web サービス対応のスケラブルで信頼性の高いサービスを展開することが可能になります。

データ管理

ミッションクリティカルなシステムに必須とされる優れたデータ管理機能を標準機能として提供します。UFSの直接入出力機能を使うことにより、TPC-Cベンチマーク・テストの結果が72%向上したことが報告されています。また、パワーアップしたボリューム管理ソフトウェアであるSolaris Volume Managerも標準機能として統合されており、一貫したデータ管理ソリューションを実現することができます。

プロビジョニングとチェンジ・マネージメント

新規のインストールとプロビジョニングを実行するSolaris Flashにより、ソフトウェア製品スタックの大量のインストールと展開を、迅速かつ安全に行うことが可能になりました。従来に比較して15倍もの高速化を実現した例が報告されています。また、Sun ClusterのSolaris JumpStart™によるインストールでは70%の性能向上がみられました。

サーバの抽象化

ダイナミック・システム・ドメインとSolarisコンテナの機能を組み合わせることで、システムのパーティショニングやリソースの有効活用を実現することが容易になります。従来オプション製品であったリソース管理機能を標準装備したことにより、大幅なコスト削減を実現できます。

セキュリティ

基本機能として一貫したセキュリティ・ソリューションを実現しています。また、商用レベルのファイアウォール製品であるSunScreen™ 3.2をバンドルしています。これにより、セキュリティ・レベルの異なるシステム間におけるファイアウォールの設定を低コストで行うことができます。

SunPlexシステムによる可用性

Solaris 9 OSはミッションクリティカルなサービスを管理するための業界最高水準のオペレーティングシステムです。Solaris 9 OSとSun ClusterによるSunPlex環境では、ビジネスに求められる24時間×365日の連続運用による可用性を実現することができます。

構成管理

ユーザ要件に最適な構成を可能にすることで、高可用性を実現し管理コストを低減します。Sunのワールドワイドで蓄積された豊富な経験をもとにした情報を提供します。エンタープライズ・サービスが提供するSun™ RAS Profileにより、システム構成の最適化を強力に支援します。

性能

業界で最高水準のスケラビリティをもつオペレーティングシステムとして、その性能をさらに強化しています。Solaris 9 OSでは、再コンパイル、再コーディング、設計の見直しを行うことなく、アプリケーションを高速に実行させることが可能です。Solaris 9 OSに組み込まれたJava仮想マシン(JVM™)によるJ2SE性能が、ベンチマーク上3倍向上したほか、HPCやディレクトリ操作などの処理に関して数倍もの向上を実現しています。

互換性

公表されているSolarisアプリケーション・プログラミング・インタフェース(API)に従って開発されたSolaris ABIに準拠した既存のSolarisアプリケーションは、Solaris 9 OSで、修正の必要なくそのまま実行することができます。また、Linuxとの互換性を実現する機能を追加しています。

標準規格

- ・インタフェース規格:Open Group UNIX® 98
- ・グラフィックス規格: X11, PostScript™, Display Post Script™, OpenGL®
- ・デスクトップ規格: CDE(共通デスクトップ環境), GNOME, Motif
- ・オブジェクト規格:Java IDL
- ・接続規格: ONC™, ONC™+, NFS, WebNFS™, SMB technologies
- ・インターネット規格: HTTP, FTP, Telnet, DNS, NTP, IMAP4, DHCP, SNMP, IPv6, IPSec, Kerberos, SASL, OCF, LDAP
- ・主なプロトコル: RFCs 1323, 1510, 1652, 1869, 1870, 1891-1894, 1985, 1996, 2018, 2136, 2045, 2078
- ・Webサービス規格:XML Registries
- ・XMLメッセージング: Java API for XML Messaging(JAXM)
- ・XMLプロセッシング: Java API for XML Processing(JAXP):XSLT, SAX2, DOM2, Schema, XSLTc

システム要件(必要なハードウェア)

- Solaris 9 OS on SPARC®
- ・動作環境:SPARCアーキテクチャ(32bit / 64bit)
- ・最小メモリ容量:128MB
- ・最小ディスク容量:1GB(2GB以上を推奨)
- Solaris 9 OS on x86^{*1}
- ・動作環境:IA32アーキテクチャ (AMD Opteronプラットフォームを含む)
- ・最小メモリ容量:128MB
- ・最小ディスク容量:1GB(2GB以上を推奨)

*1:対応プラットフォームに関しては、ハードウェア互換リスト(HCL) <http://sun.com/bigadmin/hcl/>をご参照ください。

詳細

Solaris 9 OSの詳細については、jp.sun.com/solaris/9/をご覧ください。

サン・マイクロシステムズ株式会社

| | | | | |
|--------|---|------------------|-------------------|--------------------|
| 本社 | 〒158-8633 | 東京都世田谷区用賀4-10-1 | SBSタワー | 電話(03)6717 5000(代) |
| 山王オフィス | 〒100-6160 | 東京都千代田区永田町2-11-1 | 山王パークタワー12F | 電話(03)4232 2400(代) |
| 中部支社 | 〒460-0002 | 名古屋市中区丸の内2 14 4 | エグゼ丸の内507 | 電話(052)203 1233(代) |
| 大阪支社 | 〒541-0052 | 大阪府中央区安土町1-8-15 | 野村不動産大阪ビル5F | 電話(06)6265 5700(代) |
| 九州支社 | 〒814-0001 | 福岡市早良区百道浜2-1-22 | 福岡SRPセンタービル3F 308 | 電話(092)834 0101(代) |
| つくば営業所 | 〒305-0032 | 茨城県つくば市竹園1-6-1 | つくば三井ビルディング11F | 電話(0298)51 2210(代) |
| 豊田営業所 | 〒471-0833 | 愛知県豊田市山之手5-73-1 | 山之手ビル7F | 電話(0565)25 5700(代) |
| ホームページ | http://jp.sun.com/ | | | |

© 2004 Sun Microsystems, Inc. All rights reserved. Sun, Sun Microsystems, サン、The Network is the Computer, Solaris, Solarisのロゴマーク、Java、J2SE、J2EE、JVM、ONC、ONC+、WebNFS、SunPlex、SunScreen、Solaris JumpStartは、米国Sun Microsystems, Inc.の米国およびその他の国における商標または登録商標です。すべてのSPARC商標は、米国SPARCInternational, Inc.のライセンスを受けて使用している同社の米国およびその他の国における商標または登録商標です。SPARC商標が付いた製品は、米国Sun Microsystems, Inc.が開発したアーキテクチャに基づくものです。OpenGLは、Silicon Graphics, Inc.の登録商標です。PostScriptおよびDisplay PostScriptは、Adobe Systems, Incorporatedの商標または登録商標です。UNIXは、X/Open Company Ltd.が独占的にライセンスしている米国およびその他の国における登録商標です。資料の内容は、お断りなしに変更することもありますのでご了承ください。

